

第42回全日本ジュニア選手権ジュニア新人の部 埼玉県予選会

【コーチの服装について】

公認審判員規程 第5条 第12項（8）

コーチは、マッチにふさわしい服装で臨むこと。

例えば、チームユニフォーム、シャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチサンダル、バミューダ、ショートパンツ、スリッパ、サンダルは禁止とする。その適否判断は大会レフェリー（競技役員長）に委ねるものとする。

※コーチはコーチにふさわしい服装であり、プレーヤーにふさわしい服装ではありません。したがって、審査合格品ならよいということではありません。シャツは襟付きとされています（審査合格品は襟付きとみなしているのので可になっています）。チームシャツ（チームTシャツ）や該当大会記念Tシャツも認められています。また、七分丈の長ズボンは基本的には認められませんが、体育館の状況等でレフェリーが許可することもあります。七分丈のバミューダやショートパンツは認められていません。

今大会では、検定合格品でも七分丈の長ズボンは不可とします。